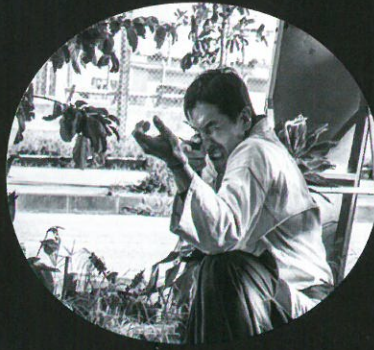


「アレン奨学会 沖縄」主催

九条への生還

Return to Article 9

ひとり芝居で知る、ベトナム戦争帰還兵が生涯訴え続けた「憲法9条」の大切さ



慰霊の日のある6月、県内3会場で開催

6月12日(日)

14:00開演(13:30開場)

平和祈念ホール

(沖縄県平和祈念資料館内)

6月19日(日)

15:00開演(14:30開場)

スタジオ T.tutti

八重瀬町具志頭 38

6月24日(金)

17:30開演(17:00開場)

佐喜真美術館

宜野湾市上原 358

チケットのお問い合わせは、090-8291-7134 まで

アレン・ネルソンさんを知っていますか？

アレンさんは元米海兵隊のベトナム戦争帰還兵で、平和と憲法9条の大切さを訴え続けた平和活動家です。1947年、アメリカ合衆国ニューヨーク州のブルックリンで生まれたアレンは18歳で入隊し、沖縄のキャンプ・ハンセンで訓練後、19歳でベトナム戦争の最前線に派遣されました。過酷な戦場を生き延びたアレンさんは、心

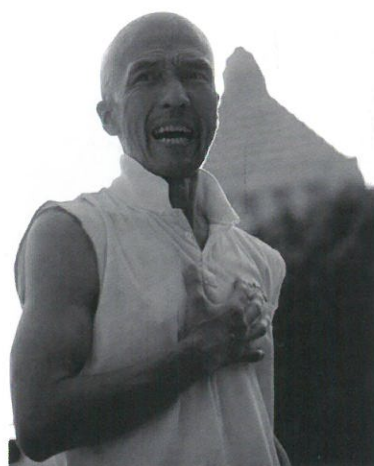
的外傷後ストレス障害（Posttraumatic stress disorder：PTSD）に苦しみながらも自身の戦場での経験に向き合い、戦場で浴びた枯葉剤の影響とみられる多発性骨髄腫を発症して2009年に亡くなるまで、沖縄を含めて全国で1,200回以上の講演を通し、戦争の恐ろしさと平和の尊さ、憲法9条の大切さを語り続けました。

「アレン奨学会 沖縄」の活動について

アレンさんの想いを受け継ぎ、「アレン奨学会 沖縄」では2010年からこれまで延べ1,158人のベトナムの子どもたちに奨学金を支給してきました。同時に、生前、「憲法9条は核兵器より強い」と語り続けたアレンさんの平和への、とりわけ憲法9条への想いを広く伝え届けるために、アレンさんの生涯をひとり芝居にした「九条への生還」の上演を行っています。そのほか、

県内のベトナム人技能実習生らとの交流会を開催するなど、草の根の文化的な相互交流を通し、相互認識と理解に努めています。これからもこうした活動を通して世界平和実現のために尽力してまいります。みなさまから寄せられた支援金は、運営費を差し引いたのち、すべてベトナム子どもたちの奨学金としています。寄付や支援に興味のある方は、当会事務局までお知らせくださいますようお願いいたします。

「アレン奨学会 沖縄」：090-8291-7134



ひとり芝居演者 **右田 隆**

1967年福岡県生まれ。俳優養成所卒。スズナリから帝劇まで様々な舞台を踏み、自由を求めて路上に飛び出した平和主義の演者。母親が広島で被爆した2世。